

教育目標

豊かな心と確かな学力を身につけ、個性の伸長をはかることにより、持続可能な地域や社会の形成者として貢献できる人間を育成する。

教育方針

- (1) 人間尊重の精神を基盤とし、道徳と礼儀を重んじ、広い視野に立つ全人教育をすすめる。
- (2) 確かな学力を身につけ、自ら考え、行動し、生涯にわたって学び続ける態度を育成する。
- (3) 誠実な心とたくましい体を育て、自らの未来を切り拓く力を育成する。
- (4) 郷土の伝統と文化を大切にすることを養い、地域や社会に貢献する態度を養う。
- (5) 紀南の豊かな自然を愛し、人と自然の関わりを大切にすることを養う。

目指す生徒像

- ◆多角的なものの見方や考え方を身に付け、自立的、主体的、継続的に学ぶ態度を養い、自ら知識や技術を生み出し、自分の人生を切り拓くため、生涯を通じて挑戦し続ける生徒。

グラデュエーション・ポリシー

「夢を語れる18歳」

◆パフォーマンス課題による主体的で対話的、探究的な学び

総合的な探究の時間を中心としつつ、学校設定科目や各教科との多面的な学びを実現します。

◆自己のあり方生き方を考え、他者との折り合いをつけながら、自らの道を自ら切り拓く力（自己決定力）を育成します。

◆自己と他者を正しく認識し思いを伝え合える、他者との望ましい関係性を作る力（関係構築力）を育成します。

◆これからの社会を生き抜くための基本的な力としての、聞く、読む、話す、書く力（コミュニケーション力）を育成します。

◆地域の多様な教育資源を活用した地域との往還型の学び

串本・古座川地域にある多様で複合的なフィールドでの学びを実現します。

カリキュラム・ポリシー

◆地域のすべての子供を地域全体で育てていく視点から、進学から就職まで幅広い進路目標に対応した教育課程を編成します。

◆学校設定科目や総合的な探究の時間を中心に、仲間や地域の人とのかかわりの中で学びを深める、地域をフィールドにした特色ある教育活動を展開します。

◆知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視し、いずれの教科・科目でも、討論やグループ活動、発表等の言語活動を多く取り入れた質の高い授業を行います。

◆社会に対する関心を持ち、自ら課題を見つけて主体的に関わろうとする意識を醸成するために、SDGsの視点を取り入れた学びを、授業や特別活動の中で積極的に実践します。

◆学んだことを他者に伝える（アウトプット）ことで生み出される主体的な活動（アウトカム）の成果を重視した学びの循環を、教科横断的に実践します。

アドミッション・ポリシー

◆基本的生活習慣及び基礎学力が身に付いており、入学後に学習活動、クラブ活動、ボランティア活動、地域への貢献活動などに意欲的に取り組む生徒。

◆自らの視野を広げ、将来の在り方生き方を考え、自己の進路を積極的に切り拓こうとする生徒。

地域が持つ自然・文化・歴史をそのまま教材にして、そして宇宙へ